

“積雪ワークショップ”のご案内

防災科学技術研究所では、以下のワークショップの開催を3月に予定しております。参加は無料ですが、準備の都合上事前登録を3月5日までをお願い致します
(連絡先: yamasan@bosai.go.jp (山口)).

多数の皆様のお越しをお待ちしております。

名称: 『積雪の構造と変質に関するワークショップ』

主催: 防災科学技術研究所

共催: 日本雪氷学会北信越支部

日時: 2010年3月19日(金) 9:30-17:30

懇親会 18:00～

場所: パストラル長岡 5F 末広の間

(新潟県長岡市今朝白2丁目7番25号)

<http://www.pastral-n.com/>

趣旨: 積雪に関する観測や実験、理論を研究している研究者間の情報交換を通じ、積雪の構造や積雪中の水の移動の研究、またそれらを記述するモデル等に関して、研究の現状と今後の推進すべき方向について議論する。

ワークショッププログラム

9:00: 受付開始

9:30: 開会の挨拶 雪氷防災研究センター長 佐藤篤司

<講演*1>

午前の部

荒川 逸人	9:40-10:10	積雪の通気度に関する研究
尾関 俊浩	10:10-10:40	雪氷のNMRイメージングー積雪内の水の可視化ー

休憩 10:40-11:00

渡辺 晋生	11:00-11:30	土壌の分野における不飽和透水係数のモデル化に関する研究
-------	-------------	-----------------------------

山口 悟	11:30-12:00	積雪内の水の移動に関する研究
------	-------------	----------------

昼休み 12:00-13:30

午後の部

青木 輝夫 13:30-14:00 気候モデリングのための積雪変態・アルベドモデル
兒玉 裕二 14:00-14:30 既存積雪モデルの比較

休憩 14:30-14:50

Michael Lehning 14:50-15:30 Progress in measuring and modeling Alpine snow dynamics at SLF Davos

Edward E. Adams 15:30-16:10 Development and importance of near surface snow microstructure

休憩 16:10-16:30

<記念講演*2>

佐藤 篤司 16:30-17:30 雪粒子から雪害さらに地球環境研究を試みて

<懇親会*3> 18:00～ パストラル長岡 5F 扇の間

*1 講演は基本的に日本語.

*2 ワークショップの終盤に, 3 月に退職を迎える佐藤篤司 雪氷防災研究センター長の記念講演を予定しております. 本ワークショップの主題である積雪をはじめとしたこれまでの雪氷研究の歩みとその魅力について一般の方も対象とした講演を予定しています.

記念講演からの参加も歓迎します.

*3 懇親会は上記の退職記念を兼ねさせていただきます(会費 6 千円程度). ご了承の上、多数ご出席いただきますようお願い申し上げます.